

目 次

[研究論文]

Need Statements as Directives

Mary Goebel Noguchi …………… 1

文学の技法 (2)

千 井 洋 一 …………… 37

ウィリアム・フォークナーの「勝利」

——アレックの戦争

谷 口 義 朗 …………… 51

[2017 年度優秀卒業論文]

<文学部卒業論文優秀者表彰受賞論文集掲載>

Another Look at the “Characteristics” of Middles in English

掛 真太郎 (文 13-171) …………… 63

<専修特別優秀論文>

Translating English Children’s Literature into Japanese: Issues in A.A. Milne’s

Winnie-the-Pooh

福澤 志保 (文 13-560) …………… 84

オスカー・ワイルド研究—短編作品分析から見るワイルドの本質—

北野 智子 (文 13-229) …………… 107

テニスと海

竹田 裕子 (文 13-369) …………… 126

Comparing Ways of Comforting in Japan and America

萩野千代美 (文 13-507) …………… 148

『カッコーの巣の上で』における自由の代行——視線の変化が表す権力の逆転——

藤方 佑美 (文 13-569) …………… 166

認知言語学観点から見る多義の判定基準—*deep* がはらむ言語的特性—

堀 名津美 (文 13-596) …………… 189

Speaking skill in English Education: A Study of Two Japanese Junior High Schools

南 由紀子 (文 13-650) …………… 210

2016 年度英米文学英語学専修 卒業論文題目一覧	234
2015 年度 英米文学英語学会会計報告	237
学会開催報告.....	238
『英米文学英語学論集』投稿規定	239
関西大学英米文学英語学会会則.....	240